

## 授業科目

## 言語聴覚障害学研究法演習

【担当教員名】 学科全教員	対象学年	4	対象学科	言語
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30
【<概要>】 言語聴覚障害学の研究法を中心としながら、その関連領域の諸障害に関する知識を集大成し、国家試験に対応できる基礎学力を修得する。オムニバス形式で集中講義を行う。				
【<学習目標>】 1 国家試験の過去問題を解き、そこで問われる基本的概念や理論を理解する。 2 「言語聴覚士国家試験出題基準」に沿いながら特に重要なテーマについて理解を深める。 3 学習した知識を総合的に体系化する方法を学び、個々の学習計画に反映する。				
回数	授業計画又は学習の主題			学習方法・学習課題又は備考
	詳細は追って通知する			オムニバス形式
【使用図書】				
教科書	<書名>			
参考書	<著者名> <発行所> <発行年・価格・その他>			
その他の資料	適宜配布する			
【評価方法】 集中講義の後、筆記試験と出席状況を加味して評価する		【履修上の留意点】 集中講義として実施する。		